組合の楽しい便り投稿歓迎します。

No478

とルウ

ス

る

サ

イ 要

バ 求

攻

擊

工

ア

身

代

金

 \mathcal{O}

後

は

ラ

ン 型

夜 分

に

Qilin

丰 時

IJ 間 Ì

V)

本

 \mathcal{O}



が

力

1

集

カコ

声

明 を

を 名

出乗

る

ル

Ì

が

W

L

L

狙

わ

れ

最

近

サ

Ľ 6

F. A

ラ 障]

تلح

力

製 < 流

出の

来 主

発 を

生 受

L

ス

1 シ

] テ

業

け

で、

 \mathcal{O}

イ

け

7 寸

産

荷 な が 墼 ツ

が

11 •

う 出 1 害 攻

ス

がな

れな品

0 \mathcal{O} パ ス + E

لح 模

思

0

7

11 企 我

る 業 Þ る

企に

た生

係な大

零

細

令和 7 年 11 月号

編集:広報・情報システム化委員会 TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

東京都ラベル印刷協同組合 憂111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

|小規模・零細企業の情報セキュリティ対策

狙われるのは大企業だけではない

大事なのは経営者の意識と従業員教育

攻擊者 盗み取ったアカウント情報を 悪用して不正ログインする Webサイトで使用して ソフトウェアやWeb アプリケーションの 脆弱性を突く Webサイト Webサイト運営者 システム管理者

は

中

零 者 わ で

細 \mathcal{O} ŋ す

小 攻

擊 代

2

لح

カュ

11 企 矛

常

特 向

サ T

プ

ウ

1

ル

ス

対

策

ソ

フ

 \vdash

を

擊

لح ラ ま 業 先

入

す

る

強

カ

パ

ワ

F.

定な

期

的 ス

に

変 1

更

す を

る 設

K

ネ

Y

引で呼

ば チ

れ エ

る

企 攻

中業撃攻

取 法

小の手

定

細

企 で

4

 \mathcal{O}

活

用

ŧ

有

サ ウ ま イ 小 多 は 大 規 サ いな小企 模 のい規 企 1 バ が 業 Ì 現 細 攻 実 比 企 撃 で ベ で す

狙

ゎ

考 で L ツ そ 1 管 サ \mathcal{O} 理 な 価 す イ バ る 1) 値 小 情 得 Ł 零 る 攻 高 報 て 細 لح 擊 < 量 想 な は 企 \mathcal{O} 自 業 定 タ V 少 \mathcal{O} す لح な社

 \mathcal{O} れ 業 は ょ 犯 が関 う は 行 る キ لح 経 由 企 は と な ュ大が バ 業 す 営 で 企 挙 L 1)] \mathcal{O} カゝ 者 て、 げ 得 12 規 攻 にら る 模 前 少 おれ以の な 時 そ な \mathcal{O} 問 代 う け ま 下 で < タ す る \mathcal{O} す わ的 あ 強 ょ ず で た n ゲ う そ ま あ 固 ツ サ ŋ え せ な \mathcal{O} な

IJ テ イ 対

セ

タ イ る \mathcal{O} 企 7

テ プ あ 昨 ラ イ 1 対 策 ア さ 大 せ 企 間 業 ス 7 \mathcal{O} 投 で 重 11 お 資 は 視 け を セ \mathcal{O} る 対 加 丰 流 速 策 ユ n

小っ

7 た

る え

 \mathcal{O}

で

企 す

ない

0

考

は

過

去

 \mathcal{O}

ŧ

 \mathcal{O}

IJ ŧ

対な

策け

れ規

零

が

的取

なら

な細

ば 模 V

な

W

体

ع

し

は ら

> 下 具 業

の

点

が

攻 業 に が る と 伴 墼 を 充 لح は を 狙 実 V 難 成 以 う 前 功 サ 直 L 7 < لح さ イ 接 い バ な比 < せ 大 較 企 0 る \mathcal{O}

の (1) 挙 脅げ 威 6 の n 理 まて す。 解 ح 経

き 識 L 自 ユ IJ 起 す 社 る テ 経 0 1 営 ŋ 事 لح う 対 者 業 つる脅 が 策 が 内 率 重 \mathcal{O} 容 要 先 威 必 に で 要 L を 基 す 性 7 洗 セ づ を

役 割 認

に 基 Ο 最 本 S 新 的 B \mathcal{O} な ソ 状 対 フ 策 態 \vdash に の ウ 実 保 エ 施 0 T を

7

 \mathcal{O}

0

そ V

 \mathcal{O} る

と

L

認 キ 出

る に ま 攻 7 墼 最 を 終 仕 目 け す ょ う る 上 大

バ لح 業 後 侵 ゲ 1 カゝ 11 入 ツ 攻 0 5 が 標 1 擊 た 的 容 لح 場 型 易 は 報 を な 大 合 攻 な り 企 擊 窃 中 Ł と 得 業 を あ 取 小 比 \mathcal{O} る る 仕 L 4 掛 零 較 とが サ けそ細 L

理 背 1

P 有 攻 設 定 \mathcal{O} 手 直 を 知 る

術 的 対 策 強 化

K フ 防 を 設 定 ア ウ オ フ 正 ウ ク セ エ

す 0) 異 対 常 応 な を F 導 ポ 1 検 L 知 侵 F 対 入

を モ な セ 1 限 ワ 1 仮 を 管 ア 排 理 セ 除 を ラ ス 時 活 化 用 \mathcal{O} 通 L 不 信

4 従 員 教 の

原 لح セ イ 因 が で 丰 \mathcal{O} ツ ユ 従 IJ 九 重 共 戒 業 ユ さ IJ テ 割 要 す 員 Ź テ グ イ 以 で れ 上 イ ょ す 人 う は 理 欺 識 ポ ひ ま サ 解 IJ な を と 的 シ 1 を 育 ŋ ミバ促 1 す \mathcal{O} が る 1 ス す を 手 が攻 社 П フ セ ŋ W

i

n ま

d

O

W

S

1

0

カュ と

5

W は

亚

+

に

子

 \mathcal{O} 社

殊

事

富

す

<

で

る

L

特はたか明

き班場

分

工

を そ V

見

7

れを

説

け に

 \mathcal{O}

後 同 ょ

初 半

は 現

슾 地 は 加 Ι.

議

室

於

7 時 後

的 をな لح 活 タ 支 旧定復 7

ラ

の

用

企 Ι 業 Р \mathcal{O} が A 開 セ 処 理 IJ る 推 テ

報 補 が確 を 対 小 機 助 推 化 参 セ 策 考 金 奨 丰 ガ な さ 1 れ K IJ ラ ま 自 テ す。 1 政 を 社 進 府 \mathcal{O} に Ι 課 8 ょ Τ る 題 B る 導 を 明

防 れ で 援 ぐ る サ な れ 策 t < た 産 1 5 め 取の活 界 引 対 用 先 策 全 ŧ で K 体 3 き 重 \mathcal{O} は 要 信 ま \mathcal{O} す で 自 頼 と す 影 を 社 響 呼 だ 守 を ば りけ

場 金

見 組

学

会 لح

は、

九

+

六 \mathcal{O}

に

王

子

工 月

フ

テ

ツ

合

水

曜

会

主

催

脆 新 了 1 いか を 弱 を L 0 例 さ ね な L ま が え ま れ部 な し 先 ば せ た 月 て 分 w で が で カゝ i サ ま 5 使 n う そ サ ポ 1 d 事 \mathcal{O} 続 1 イ ま О バ け 1 Ł] る ま を W 更 な攻

名

が 江

行

わ

れ れ

ま

L

江

別 て で

駅

合

别

行

+

口 لح L n て か K d 5 す ること w ウ S るこ 1 L 1 ル て 1 < に ス だ を 対 身 ア さ近 ツ 策 な

ツ十

年

現

名 在

変 \mathcal{O} な

更 王

さ 子

パれエ平

フ

ク 兀 江 製 紙 同 ま に \mathcal{O} \emptyset に

ス

紙 士 製

別 紙

工 が

成

統

合 紙 成

7 業 六

王 本 年

子 部

特 と 王

殊

細 組 に お 問 合

 \vdash

原主

水產社

品

目

いは

はセ

0

す

Ľ

苗

用 1 工場見学会を開催

所 伐

特

 \vdash

原

紙

殊

紙

特殊紙に特化した工場

王子エフテックス江別

た。四 工 り 時 ク 日 工

工場玄関前で記念撮影



庭 が 材 ま 化 六 併 な た ま 万 設 تلح た さ 戸 を 工 工 た 相れ燃 場 当 料 敷 T のおと 発 た に を 発 は 行般電間



特殊紙を製造する抄紙機設備

産

前

ホ合 〕員 ム 名 ペ簿 1の ジ訂 に正 ては

ラベル一枚でも世界は変わるかも 「製造業から創造業へ」を胸に 大進ラベル印刷㈱ 藤井崇徳

|寄 稿 No6|

品 \mathcal{O} がだと L 業 き 測 る た のシ 業 が Þ とご た。 顏。 たみ 7] 組 合 ほ ン は で ル \mathcal{O} まだま 員であ そん で 第 そう信 を感じまし 指 Þ す 仲 南 当 ラ 間 印 と り、 な か時 1 に だ戦 ただき じて 象 る 様 戦 交 けは ル は こと を 成 場 立 酷 代 子 は た。 情 決 分 え で 11 に て 11 報 \otimes ま る \mathcal{O} す 直 表 戻 産 示 す あ 改 を

> 目 と

械

لح

格

て 下 を \mathcal{O} お 私い ŋ 支 力 そ た えていこうと ち ま 名 たなラベル ちとし 大 進 ラベ 界 ル 邁 日 \mathcal{O} 印 縁 進 Þ 社の

利とル余株

ラ

 \mathcal{O} 区

印に

会

社

の専 おお門

年式わ

社 社

以

来

五.

と

う

0

情

ル川は

が

大

進

ル

印

用 L

ただ

て

ま

す

多

客

様 刷 て

が

に

入

0

て

かべば

ほ

ま ぶ

時

した。 製 界 ま 品 ま 取 \mathcal{O} な 医 ŋ ネ 薬 扱 な 品 ま う た組 ラ 化 ワ べ 対の 合 多 粧 ル 様 で 岐 밂 ク を は に な駆 T 2 わエ お印使たた業 食 れ重言造全 れ わ

力

, ザイン

サ

ポ

卜

₽

お

ね

を を 状 躊 交 う;ラ た指か **未**ちし。 貼 な ベ カュ 最 る ス て、 パ ル だ タ 5 近 大 ツ け 買 で ル 私たち j 0 は n 買 B で ジ Þ ワ 見 は \mathcal{O} 0 形 Ł た 日 主 た に 役 あ 目 L 験 と ま豊た る 機 を が せ

す。

る

きスベ印対イ 真 ラれテ ル 刷 応 ク 環 面 来の ナ な を を 目 ル 境 目 可 な 通 対 指 能 取た闘 応 ŋ め て 地 な \mathcal{O} 組に、 球に 台 て 素 努力 少 紙 L P ち 中。 さし で ょ ŧ IJ プ つ ナ ラいラサ ح

と思 ₽ 可 ら向 が、 能 ル き لح こってい れ枚 な 合 大げさ その ませ で、 社会 ま 私た 力 世 ま す カュ 5 界 す 貢 5 Ł ょ 献 積 は きみの製は 0 変

ま 5 る

ょ

のせ

T さ 組さ組 6 Χ せ 所、 こ の ま 簿 諸お 合 等 組 し ホの は ŋ 度 た。 変 代 ま 務 た 作 組 \mathcal{O} で 更 表め Δ 成 事 L 合 は ただき た 者、 ま \sim が 情 員] あ 社 に が 名 で な 電名、 ま ジ ょ 9 ま に た 報 て 場 代 組年作 訂 合 度 成 で F 表 合 正はA者 員か L

11

り

令和8年新年合同賀詞交歓会 於・上野精養軒 1月8日(木) 参加申し込み受付け中です

存 知 で す か ?

下 請 法 が 中 小 · 受託 · 取 引 適 正 化 法 に 代 わ IJ ま

す

ント れ取引一 今 適 適 月 は 回施 法 正 請 行さ 日 化 以 \mathcal{O} 下 法 カュ 改 に は \mathcal{O} れる予定 中 5 正 名称 通りで 0 小 中 主 が \bigcirc 受 小 な ポ す。 変 です 託 受 更 六 法 託 さ 1 取 年

対

象

で

L

た

改

正

法 律 名 بح 用 語 の 変 更:

関 金 亍 する 0 小 支 受 は 請 法 払 託 代 製 律 \mathcal{O} 事 金 遅 業 造 支 払 に 者 委 延 等 に 託 遅 の対 等 延 等 す に 防 る係 止 防 に代る 止

〒 わ 受 ŋ 託 請 ま 中 中 す。 小小 企 企 業 業 振 振 興 興 法 法 には

より た 下 名 託 対 称 等 なに と に な 取 変 V りま関 わることで、 う 言 す。 係 葉 を が 意 中 識

適 用 範 囲 の 拡 大:

る 象よ準 に り、 外 に 加 ۲ 可 え、 流 能 追 れ 業 性 加 ま 界 たれ さ が 従 で ま が あ 企 れ 業 \mathcal{O} で 新 業 ま 員 ŋ 資 下 *\$* よ す。 数も た ま 本 に 請 対 金 象 法 適 適 とのれ 用 基 用 な対 に 基 準

> ۲ が 委 託れ対 \mathcal{O} ま 象 2 で に は 追 物 加 品 さ \mathcal{O} れ 運 ま 送 \mathcal{O} 再

す接。季 荷 \subseteq 委 主 から 託 れ ŧ は 規 運 送事が 制 対 主 業 象 لح ぶとな 者 物 \sim 流 の後 ŋ ま 事

問 要 や長 者間 題 に 対 時 \mathcal{O} 応するため 間 荷 の荷 役 作 待 業 ち \mathcal{O} など で 無 す。 償 0) 強

明 の 明■ 化 確 _ 買いた 化 ح 価 格 た き 協 議 の 義 解 務 の釈

化

化さ り 買い 無 原確 下 れ 請 視 価 たたき」 ま し け 0 たりし 事 転 嫁 を とし た値 か 拒 6 否 T 下 \mathcal{O} 明 げ L 価 確 が た

実 親 定 格 に 事 す わ 協 á ずに一 業 議 応 ま じ 者 行 た \mathcal{O} に 求めに応じ る 為 は 方 的 は が 義 必 禁 価 務 要 が 格 止 に な 代金 協 さ 課 説 な 議 さ れ 明い に ま を れ 決 ま 誠 を

法 運 の 用 厳 基 格準の 明 確 化 ح 支

払

方

す 0 れ手の ま 形 す。 な J., の不 当 基 な 進 が 返 明 金 確 化約

> さ 束

直は も債、権 ん 困 等 則 難 を 権 禁 手 含 止 形 な 支 Þ 場 払 ファク さ む に 合 満 期 れ ょ 日 は 額 ま る までに 認め を得 タ す 支 IJ 払 ることが ングな 5 電 手数 11 れ 子 . 記 が ま せ ど 録 原

主 務 大臣 に ょ 執行 強

る

など 執を 事 企 業 行 行 業 公 れ う \mathcal{O} 者 \mathcal{O} 庁 正 実 権 に 事 取 効 対 業 加 限 引 え、 性 が 所 L 委 管省 追 て が 員 玉 高 加 指 会 ま さ 導 庁 土 Þ れ、 交通 ります。 が 委 近年 中 助 言 託 省小 法

す。 環小料の る に お 境 企 لح 業 け を B 高 る 改 を 目 価 善 物 流 などを受 的 格 L 事 転 業 嫁 L 企 て を 業 者 支 け、 促 間 \mathcal{O} 11 取 経 ま進 す。 す 引 営 中材

費 物 \mathcal{L}

 \mathcal{O} 価

騰

上昇

や人

件

費

•

原

b

0)

改

正

は

格 の 化

 \mathcal{O} 義 改■ 務 正価 化 法 が で 新たに は 価 導 入さ 格 協 れ 議

> す。 決定 応の業 ま Ü , 価 者 す す 格 は 一 方: る 協 中 行 議 小れ 的の 受 為 に が に求託 ょ り、 禁 取め 事 業 止 引 に さ 価 誠 委 者 格 実 れ か 託 ま を に 5

す に既 に 存 協 関 契約 る 必 議 \mathcal{O} す が約 る 要 書 が 規 に 行 款 定は、 あ わ を る れ確を る旨 盛 で 認 価 L り 格 ょ を 込 協 う 明 適 む議 記 切 カュ

支 払 手 形 条 払 件 の 11 の 見 原 直 則 禁 止

でに 小受 債 得ることが 11 . ても同 権 手 止 代 やファクタリ 数 託 さ 形 料 事 れ 金 払 えます。 業者 等を含 様です。 困難 相 が が 原 当 な電 支払 む す 則 満 ン る と グ 子 額 期 は に 金 L 記 日 を銭 ま 7 録 9 中

た 1 方法 方法 ま 契約 現 に に 金 書 関する や銀 修 に 正 お す 行 条 振 る 必 込 項 要 と が い を 支 見 0 直 払

https://www.chusho.

は の に か け る 言

人 う 人 自 はに ガ に に 分 難 声 \mathcal{O} がな L を 周 どに いか 1) 張 ば 場け れか 合 る ょ 11 て かがの 0 あは と て 7 る り S はいい ま じ 気

をが

深沈疲

に

 $\sum_{}$

安易に「がんばれ」はタブー

ま す だ 取が らん れば るれ 場と 合い もう あの

合

気相がよは 2 手 病 を共て相 気 気 通 選 手 伝遣しびの 人 えること いて方状 に 大 が 況 カュ 回切異 け 復なな関 る 係 を のり 願はま性 言 う す に葉

伝し労のをたに

No217 健康がいちばん!

病気の人にかける言葉とは?

寄 ŋ 添う

心は 味 \mathcal{O} 相方 V 支 手に だ つ によ」と に でも なりのと 頼 ま 感 1 す。 を与 0 0 た 7 言 ね

頑は家◆ 労 の

族

が

病

気

に

0

て いよー が う まほ 番 張 L 今に に今 0 考は 7 いは 0 < 休 日 え 自 ŧ む頃 る 分れ 家 自 Ď の時 て لح 頑間身 い族 る \mathcal{O} に 張で \mathcal{O} あたた ち専りす な 静

人 か け る 言 け ガ テ

イ の

ポ

つ ŋ 休 ん

ね

を \mathcal{O} < W 願 追 で 求い う カを っ 気 る 人 持 人 12 5 え B シ は、 る が 気 ン 伝 とプ理持 わ ŋ で ル 由 は思 لح わ を 張 頑 け

張

つ

て

慎

j

向 き

ま回

す 復

負めと 向っ人 担 な 良 き て に 入 ◆ に 11 11 に 11 は院前 な 形 でな ま 中 り す する 体 ま る **う**。 長 調 0) せ 期 ょ 療 返 を う 口 相信かに、 養 復 中 を 手をけ の求る前待 \mathcal{O}

姿勢

いえ

具 体 的 な 状 況 で の 言

っ配で○「◆の < し進 りな \otimes い休く 7 슾 事 て お議 に W でくだ 大丈 き な L てく ま 夫 す さ で のは こち いす さ 0 5

しも 入 友 た た よけ 人 う بخ 聞 ^ で 11

を 避

病 せ連回気 ま る 言 さに ょ せ時 る 間 が 4 葉 カゝ る か る 死 を

用に病 ¬◆ にな状頑」避 る に こと 注 ょ 0 て って 求 意 めがが と あ 必 は 相 要 る いは 配 で た 手 う 慮す 8 \mathcal{O} 言 重 負葉に 使 担 は

でたいし け す でて な 相 返 文くはい手信は を だ よにを さご 添 う 、 返 えること い無 信 理 な ま \mathcal{O} お を せ W 負 返 な もとさい ち 担 を つな関か 効

葉

○ お 同 例 ■ 大 僚 後 ゆ心

よ復て 無て驚院 ねは せ ゆ 安順た 心調時 しには た回と

< を 体祈だ さ え 2 7 11 て は 仕 体 事 ま ゆ を す 日 つ治 ŧ ŋ 早 い休と 気 んだ 口 で け 復

大を 多 切 伝 りい b え添た で 落 調 め、 す る 5 11 が 込 言 悪 葉 励相 λ 11 を ま 手 で のい 選 は 気 る لح 温 持 場 神 かち 合 さにが的

要 介 護 の に Ł 同 じ 配

が

必

こと あプい安護 を う る 易 は 頑 V ッ事 \mathcal{O} に先 が張 れ シが で がが が 言 0 は え t 逆 見 て 家] にん え まい 族 に本ば な る な なるこ 0 人 11 تلح だ に \mathcal{O} ! け 特 ŧ 介 に に 0 同 て 介 じ

っ言 題増 たれ 5 لح な 葉にえ こと < を B てに 11 に なお最 7 ま選 う は ぶこと いてい 大 ŧ 近 t 11 は そ シン 老 W きな ょ ま が る 々 な 軽 介 に け 社 < 護 頑 に 会 言 な 問が っわ張 品 SS

と

印種

小

口 は

刷

ഗ

ureP

印

な る ほ سلح ざ 新 製

묘

刷

で

す

F.

が

最

速

. ত্য

高

 \mathcal{O} ン

画

質

を

実

高印

字

,200d

細 実

1 現

口

プ

吐

弾 ク

精 ド

度

ょ

Ρ 力 5 L 5 製 r タ 2 宿エ 品 区 プ е ル 1 新 で ソ S 1 囙 0 あ 宿 3 刷 で る 4 販 は 水 \mathcal{O} **7**3 売 最 性 5 を (株) S 同 新 イ 9 発 社 東 七 u 売 1 デ r ク \mathcal{O} 京 L 9 ま ル е デ 主 都 画 ズ 小 効お に 髙 口 質率け 新 応 開 速 ツ 出的 る 発 え 卜 力な ワ ル

髙 ま ラ すべ優 生] 産 ル ク ħ 性 フ 印た 刷 経 口 ĺ \mathcal{O} 済 性 =

> 1 高

調

表

現 に ツ

た

を小ズい

に

VI

7

高 ま ŋ \mathcal{O} 現

1

まお

 \mathcal{O} ブ IJ ン 1 ツ

> 発 文 な 着

工並揮字階

オ

品めセ再

ツ

彐 画 す

な 求 フ

質

シの

4 L

質

る ツ 現

対

応

L

ま ナ

す ル を

ユ

=

ツ

 \vdash

脱

着

同

社

は

 \bigcirc

 \bigcirc

用

向 に

لح

て 途 年

S け 産

き

<

貢

献 実

L

ま

す 性 可

り

生 応 ラ ナ に

産 が

向

の能

上こ

にれ

な

対

1 t 化

ブ

ル を

発 撘

生 載 1

時

に

SurePress の旗艦モデル発売

ま 伸 納

た

L 実 着

て

き

タ L ば

ル

ラ

機べデ

オフセット印刷並みの画質に対応

「L-5034」最新の水性インクジェ

入

績

を

発

売

以 3 L

0

3 S

IJ

1

実ズ

をに化来

て

е

S

こと 大にも イ 業 要プ ト性や よ迅 ン のへ求 口印 でスキ 速 簡 フ刷 ッに

動 ンズ 独ル 保 管 シ ス テ

低タ を持抜でノル 大最減イ 止しけ 監ズ 補 エ自 まが 視ル プ に ムめ 完 す。 ソ 大 お る 発 し状 シ 生 態 ス ょ テ び 印を L ル 7 基なれ 刷 IJ 自 紙 貢 A 中 ア 長 献 材 に Ł が \mathcal{O} ょ 画 にル 印 自 L \mathcal{O} $^{\circ}$ ダ ,000m 質 タ 刷 動 ま損 ŋ 1 ズイ ウ印 中 す紙 を 1 刷維ルムのズム ン \mathcal{O}

m/min 細 出 ス 線 Δ を لح 微 す 機 ユ に 間 に 運 = 繰 \mathcal{O} 対 用 ツ り 運応 ト出転 を 大 を L が 高 幅 大 ユ 可 速 に容ニ 能印 لح 効 量 ツ 刷 率 化 トな で 化 る ŧ 印巻 ょ 長 L 刷取 う ま

タ イイ ムン 軽 ク 減 切 れ に ょ る ダ ウ

にす。 空的にに が で パ印 ク \mathcal{O} ŧ 軽 ょ ツ 刷 ず 1 交換 色 減 る な ク 9 中 ン 2 ダ れ 装 あ で 0 がに ク 0 きま たパ ウ 空に 12 た 可 着 パ 目 ŋ ン ょ 能 可 ツ タ に 0 す り لح ツ な 能 ク 切 1 目 イ な ク 0 6 を り て \mathcal{O} は IJ A 0 \sim 替 IJ ク て 運 £ イ 時 ツ パト ス切い ン 間 転 わ自 れま ク 中 り 動 ッル ク \mathcal{O}

キ

1 加

す

る ラ 作

素 ド ŧ

え、

ン

献減レ を メ 構 実 ン \mathcal{O} お フ 自 テ 撘 タ 現 ょ ラ 動 細ま ナ び 作 載 ッソ] ^ ッ ン に ワ 業の 1 k 負れス ょ ン パ メン 率担に作 り グ 1 のを よ業 口 テ 向 大 り \mathcal{O} 日 口] ナ 簡 常] 上幅 ルル に オ 略 的 貢軽ペ化な機機ス

は

ホ

 Δ

で

最

ル

紙

九 回 工 ソ 販 売